

TSUTSUMU

Traditional Japanese Packaging

2/10 thu – 4/3 sun, 2011
Meguro Museum of Art, Tokyo

開館時間：

10:00-18:00(入館は17:30まで)

月曜休館

ただし、3月21日(月)は開館

3月22日(火)は休館

観覧料：

一般700(550)円

大高生・65歳以上550(400)円

小中生無料

()内は20名以上の団体割引料金

障がい者とその付添者1名は半額

主催：

(財)目黒区芸術文化振興財団

目黒区美術館

協力：

株式会社プローブ

パナソニック株式会社

AVCネットワークス社

株式会社ピコハウス

[お問い合わせ] 目黒区美術館

〒153-0063 東京都目黒区目黒2-4-36

TEL 03(3714)1201 www.mmat.jp

Art direction：

大西隆介 (direction Q)

《卵つと》山形県

撮影：酒井道一



包むー日本の
伝統。パツケージ展



目黒区美術館

包

包む—日本の 伝統パッケージ展

TSUTSUMU
Traditional Japanese Packaging

日本の美意識、日本人の心がここにある。

本展は、目黒区美術館が収蔵する、岡秀行氏旧蔵・日本の伝統パッケージ(包む)コレクションを紹介するものです。

岡秀行さん(一九〇五〜一九五五年)は、戦前よりグラフィック・デザイナーとして活躍する一方で、食料品や菓子折などの容器の美しさに魅了され、収集を始めました。それらは、わが国の風土に育まれた自然素材を生かした包装・容器の類いで、昔ながらの手わざによる素朴な美しさを持つもの—米俵やわらの苞(つと)—や工芸的ともいえる職人技が光る造形美を持つもの—鮮桶や酒瓶など—でした。日本人にとっては身近なものだったので、あらためて見直すことのなかったもの—デザイン—でした。

しかし、岡さんは、そこに日本人ならではの「美意識」と「心」を見いだしました。そして、約半世紀前の当時でさえ、その作り手たちの手わざが失われつつあることに危惧を抱き、それらを「日本の伝統パッケージ」と名付け、写真集『日本の伝統パッケージ』(一九六五年、美術出版社)、『包』(一九七二年、毎日新聞社)を出版しました。その後、岡さんのコレクションは、世界を巡回する展覧会へと発展し、「TSUTSUMU(包む)」という言葉とともに各地で大きな反響を巻き起こしました。

そのコレクションが日本の美術館で本格的に紹介されたのは、一九八八年に当館が開催した展覧会が初でした。それを機に、当館が譲り受けたパッケージの数々を今再び展覧します。かつて岡さんによって示された「日本人の心」は、今も私たちに大切な何かを語りかけてくるでしょう。

《同時開催》ワークショップ『つつむ』
会期中、本展とゆるやかに関連するワークショップを開催します。詳細は当館ホームページでご確認ください。
more info > www.mmat.jp

◎掲載写真は参考写真です。岡秀行著『包』(1972年、毎日新聞社)所収・酒井道一氏撮影の写真を使用しました。実際の展示品とは異なる場合があります。◎展示品は1988年に収蔵されたパッケージで、少なくとも22年を経年した状態のものです。一部、現在も同類同型のパッケージを入手できるものは代替または新旧並列で展示します。自然素材の為、入手困難・不可能なものは、参考写真パネルでの紹介となります。



【東京都庭園美術館相互入館料割引のご案内】
「包む—日本の伝統パッケージ展」のチケット半券をお持ちになると、東京都庭園美術館で開催する下記展覧会の入館料が100円引きになります。(半券一枚につきお一人様一回限り有効。他の割引との併用はできません。)

『20世紀のポスター[タイポグラフィ]—デザインのちから・文字のちから』展
2011年1月29日(土)〜3月27日(日)
入館料:一般1000円ほか
東京都庭園美術館 TEL 03(3443)0201
www.teien-art-museum.ne.jp
ブルーノ・モングッツィ『結婚』オスカー・シュレンマー、イゴール・ストラヴィンスキー 1988年 ©Bruno Monguzzi

目黒区美術館
〒153-0063 東京都目黒区目黒2-4-36
TEL 03(3714)1201 www.mmat.jp

◎《おひねり》



◎《澤之鶴》
兵庫県/沢の鶴株式会社



◎《岡山獅子》
岡山県/中尾正栄堂



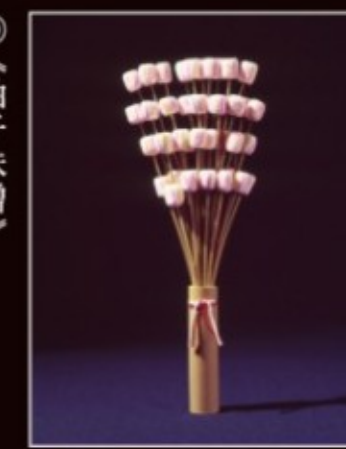
◎《鬼づら》香川県



◎《真盛豆(利休井筒)》
京都府/金谷正廣



◎《柚子味噌》
東京都/笹乃雪



◎《釣瓶鮓》
奈良県/釣瓶鮓弥助



◎《濱焼桜鯛》
岡山県/株式会社鯛惣



◎《卵つと》山形県